

令和5年4月3日

令和5年度

学校経営基本方針

大阪市立塩草立葉小学校

竹内 幸延

『学校教育目標』 共に学び、共に生きる子どもを育てる。
～自分も人も大切にする～

- 教職員が子どもでつながる、風通しのよい学校
- スリムな学校、スクラップスクラップ&ビルド
- 統合10年目、小規模校から中規模校へ

『重点方針』

①人権教育

- 多様性教育。LGBTs、ジェンダーフリー、障がい、外国人など
- 渡日児童の支援。日本語指導の充実。
- 特別支援教育
- 性と生の教育
- 自尊感情。一人ひとりのよさを認め合う集団育成
- 浪速区役所、こども相談センター、SC、SSW、民生委員児童委員、浪速同推協、近隣校園、関係諸機関、当事者、NGOとの連携。
- 課題をもつ児童および家庭の支援（遅刻、登校支援）

10日以上の遅刻⇒令和4年度は38人（4年度は35人）

- 愛着の課題への支援と児童理解（SV：米澤 好史先生）

②学力

- 学習支援体制・・・学級担任と習熟・専科担当、特別支援学級担任の連携
- 研究主題「一人一人が主体的に学びに向かう授業づくり」

③健康

- 食物アレルギーへの対応

※勤めて良かった塩草立葉小学校、と仰っていただける学校でありたいです。